KYOCERA

KC-01

ご利用にあたっての注意事項

ご利用の前に必ずお読みください

2014年10月第1版
KTKA07KAZX- 1014SZ

免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDIバリューイネイブラー（株）・沖縄バリューイネイブラー（株）
製造元：京セラ株式会社

■ お知らせ
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

- この「安全上のご注意」には本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

表示	説明
⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負うことが想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が軽傷(※2)を負うことが想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

記号	説明	記号	説明
禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。	水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	強制	必ず実行していただくこと（強制）を示す記号です。

記号	説明	記号	説明
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■ 本体、電池パック、背面カバー、充電用機器、au Micro IC Card (LTE)、周辺機器共通

⚠危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
- 高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
- ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。ガスに引火するおそれがあります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
- 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
- 接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないでください。また、接続端子やイヤホンマイク端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入らないようにしてください。発熱による火災・故障・やけどの原因となります。
- 金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子、イヤホンマイク端子、コンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

- カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
- 本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。UQ mobileお客さまセンターまたは端末故障受付センターまでご連絡ください。
- 本製品が濡れている状態で充電を行うと、感電や回路のショート、腐食が発生し、発熱による火災・故障・やけどの原因となります。

- 本製品は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子、イヤホンマイク端子、背面カバーなどから本製品などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。
- 背面カバーを取り外す際、必要以上に力を入れないでください。電池パックが飛び出すなどして、けがや故障の原因となる場合があります。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。
- 乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- 直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形・故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。
- 使用中や充電中に、布団などでおおったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。

- 外部から電源が供給されている状態の本製品、指定のACアダプタ（別売）に長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。
- 本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。
- コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- 背面カバーを外したまま使用しないでください。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
- 本体から背面カバーを外したまま、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。
- 使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、UQ mobileお客さまセンターまたは端末故障受付センターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、UQ mobileお客さまセンターまたは端末故障受付センターまでご連絡ください。
- イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。
- イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

- 充電用機器（別売）や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、破損・故障の原因となります。

■ 本体について

⚠危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 本体にくぎをさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。
- ペットが本体に噛みつかないようご注意ください。電池パックの漏液・発熱・破裂・発火・火災・傷害などの原因となります。

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では本製品の電源を切ってください。
  電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
  自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。
- 航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
  航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

- 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。
  1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
  2. 身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切ってください。
  3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
     - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本製品を持ち込まないでください。
     - 病棟内では、本製品の電源をお切りください。
     - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
     - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
  4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。
- 通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。
- 撮影ライト／簡易ライトをご使用になる場合は、人の目の前で発光させないでください。また、撮影ライト／簡易ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けて撮影ライト／簡易ライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。
- ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。
- 本製品のディスプレイ部には化学強化ガラスを使用していますが、万一、破損してしまった場合は破損部に触れないでください。破損部でけがをすることがあります。UQ mobileお客さまセンターもしくは端末故障受付センターまでご連絡ください。
- 耳元にスピーカー部を近づけないでください。大音量により耳に障がいを起こす原因となります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。
- 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。
  本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

■「KC-01」本体

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース（前側面）	PC樹脂（ガラス繊維含有）／アクリル系UV硬化塗装処理（クリア）
外装ケース（後側面）、カメラレンズ周囲部、電源キー、音量UP／DOWNキー、カメラキー	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理（クリア）
背面カバー	PC樹脂（ガラス繊維含有）／ウレタン系熱硬化塗装処理（クリア）
ディスプレイ	化学強化ガラス／防汚処理
ライト部、カメラレンズ	PMMA樹脂／ハードコート処理

■ 電池パック

使用箇所	材質／表面処理
外装	PC樹脂
ラベル部	PET
端子部	金メッキ

- キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。
- イヤホンマイク端子、外部接続端子、microSDメモリカード挿入口、microSIMカード挿入口に液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。
- イヤホンなどを持って、本製品を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。
- 心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

- 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口（マイク）、スピーカー、外部接続端子、イヤホンマイク端子などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 通話・通信中などの使用中は、本製品が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・傷害・故障の原因となる場合があります。

■ 電池パックについて

Li-ion 00

（本製品の電池パックは、リチウムイオン電池です。）
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

⚠危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

- 電池パックのプラス（＋）とマイナス（－）をショートさせないでください。
- 電池パックを本製品に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず、接続部を十分に確認してから接続してください。
- 釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。
- ピンセット等の金属物を隙間に入れて取り出さないでください。電池パックの発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
- 持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる発熱・発火・火災・漏液・故障の原因となる場合があります。

- 分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し、目に入ったりして失明などの事故や発熱・発火・破裂・傷害の原因となります。
- 落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。発熱・発火・漏液・故障・傷害の原因となる場合があります。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。
- 電池パックを水や海水・ペットの尿などで濡らさないでください。電池パックが濡れると発熱・破裂・発火・故障・傷害の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、UQ mobileお客さまセンターもしくは端末故障受付センターまでご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電をしないでください。
- 液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害を起こすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。
- 電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。電池パックの漏液・発熱・破裂・発火・火災・傷害などの原因となります。

■ 充電用機器について

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電・傷害などの原因となります。
  - 共通ACアダプタ05（別売）：AC100V～240V
- 指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電・発熱・発火・火災・傷害の原因となります。指定の充電用機器（別売）が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。
- 指定の充電用機器（別売）のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災・傷害の原因となります。
- 接続端子、イヤホンマイク端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。
- 雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電などの原因となります。
- お手入れをするときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、回路のショートの原因となります。
- 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。
- 車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

- 長時間使用しない場合は指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。火災・故障の原因となります。
- 水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障・傷害の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに指定の充電用機器（別売）の電源プラグを抜いてください。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- 風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手で指定の充電用機器（別売）を抜き差ししないでください。感電・故障・傷害の原因となります。
- 充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障・傷害の原因となります。
- 指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。
- 本製品から電池パックを外した状態で指定の充電用機器（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電・傷害の原因となります。
- 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

■ au Micro IC Card (LTE)について

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

- 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau Micro IC Card (LTE)を入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

- au Micro IC Card (LTE)の取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。
- au Micro IC Card (LTE)を使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
  指定品については、UQ mobileお客さまセンターもしくは端末故障受付センターまでお問い合わせください。
- au Micro IC Card (LTE)を分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE)を火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE)を火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE)のIC（金属）部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

- au Micro IC Card (LTE)を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE)を折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE)を濡らさないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE)のIC（金属）部分を傷付けないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE)はほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE)保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。
- au Micro IC Card (LTE)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、電池パック、背面カバー、充電用機器、au Micro IC Card (LTE)、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
  また、外部機器を外部接続端子やイヤホンマイク端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能（IPX5、IPX7相当）を発揮するために、指定の背面カバーをしっかりと取り付けた状態でご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、電池パックや充電用機器、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴が付いたままで背面カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  （周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
  - 充電用機器
  - 周辺機器
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  （周囲温度5℃～35℃、湿度35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。）
  - 本製品本体
  - au Micro IC Card (LTE)（本製品本体装着状態）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 接続端子、イヤホンマイク端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子、イヤホンマイク端子を変形させないでください。

- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷が付く場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになってる近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『クイックスタートガイド』『ご利用にあたっての注意事項』（本書）をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- 本製品には、シールなどを貼り付けないでください。音が出なくなる場合や相手に音声が届かなくなることがあります。

■ 本体について

- 強く押す、叩くなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- キーやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
  タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
  以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作
  - 水中での操作

- 改造された携帯電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク」が本製品本体内で確認できるようになっております。
  ホーム画面→[アプリ一覧]→[設定]→[端末情報]→[認証情報]
  本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 撮影などした静止画／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
  強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- イヤホンマイク端子は防水用イヤホンマイク端子を使用していますが水がたまった状態でプラグを挿入されると使用できない場合があります。イヤホンマイク端子に水が残らないように、振って水を出し、乾燥させてから使用してください。

- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続するときは、接続端子に対して外部機器のコネクタやプラグがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。
- 本製品のmicroSDメモリカード挿入口には、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 通話中、送話口（マイク）を指などでおおわないようにご注意ください。相手にこちらの声が聞こえにくくなります。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- センサーを指でふさいだり、センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の状況にセンサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。

■ タッチパネルについて

- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 電池パックについて

- 夏期、閉めきった（自動車）車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 長時間使用しない場合は、本体から背面カバーを外して電池パックを外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池パックは消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

<切り取り線>

保証書

（持込み修理）

項目	内容
品名	携帯電話 本体 (注)
商品名	KC-01（商品コード：KC01MRV）
IMEI 番号	
保証期間	お買い上げ日より1年
お買い上げ日※	年　月　日
お客様	お名前　様 ご住所 電話番号

販売店	店名・住所 電話番号

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

（注）
- 電池パックなどの付属品は無償修理保証の対象外です。
- 試供品は無償修理保証の対象外です。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

＊本書記載の機器は、修理や点検の場合、登録された情報内容が変化、消失するおそれがあります。情報内容は、別にメモを取るなど必ずお控えください。情報が変化、消失したことによる損害などの請求につきましては、一切責任を負いかねますので、予めご承知ください。
＊本保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本書によって保証書を発行している者（保証責任者）及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてなどご不明点は、端末故障受付センター（右記）にお問合せください。

発売元 KDDIバリューイネイブラー株式会社
東京都新宿区西新宿2丁目3番3号
KDDIアネックスビル
沖縄バリューイネイブラー株式会社
沖縄県那覇市松山1丁目2番1号

端末故障受付センター 0120-959-558（通話料無料）
受付時間 9：00～21：00（年中無休）

製造元 **京セラ株式会社**

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから外してください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。
- 充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電・発熱・火災・故障・傷害の原因となります。

■ au Micro IC Card (LTE)について

- au Micro IC Card (LTE)は、事業者からお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、UQ mobileお客さまセンターもしくは端末故障受付センターまでお問い合わせください。
- au Micro IC Card (LTE)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になる携帯電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au Micro IC Card (LTE)を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Micro IC Card (LTE)のIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)などで拭いてください。
- au Micro IC Card (LTE)にシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau Micro IC Card (LTE)を挿入しないでください。故障の原因になります。

■ カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■ 音楽／動画機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどのほかは、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
  また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。
  ※ 控え作成の手段：連絡先のデータや音楽データ、撮影した静止画や動画など、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。またはメールに添付して送信したり、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

防水／防塵性能に関するご注意

本製品は指定の背面カバーが完全に装着された状態でIPX5※1相当、IPX7※2相当の防水性能およびIP5X※3相当の防塵性能を有しております。
具体的には、雨(1時間の雨量が20mm未満)の中、傘をささずに濡れた手で持って通話したり、お風呂やキッチンなど水がある場所でもお使いいただけます。
正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。
※2 IPX7相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本製品内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
※3 IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌(かくはん)させ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。

利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての重要事項

- 指定の背面カバーをしっかり閉じてください。
  - 完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
  - 接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
  - 手や本製品が濡れている状態での指定の背面カバーの開閉は絶対にしないでください。また、イヤホンマイク端子に水が入った状態で、イヤホン(別売)を差し込まないでください。

指定の背面カバーの取り付けかた

指定の背面カバーを本体に合わせて装着してから、背面カバー全体に浮きがないように注意しながら①から②の方向へ矢印に沿ってなぞり、③をしっかりと押して取り付けてください。

- 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。
- 海水、プール、温泉の中に浸けないでください。
- 水以外の液体(アルコールなど)に浸けないでください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。送話口(マイク)、スピーカー、外部接続端子、イヤホンマイク端子などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- 水中で使用しないでください。
- お風呂、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。

石けん・洗剤・入浴剤

海水

プール

温泉

砂・泥

快適にお使いいただくために

- 水濡れ後は本製品の隙間に水がたまっている場合があります。よく振って水を抜いてください。特にキー部、指定の背面カバー、送話口(マイク)、スピーカー、イヤホンマイク端子部、外部接続端子部の水を抜いてください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 送話口(マイク)に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。

■ 利用シーン別注意事項

<雨の中>

雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。
- 雨とは、「やや強い雨」の場合(1時間の雨量が20mm未満まで)を指します。
- ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- 雨がかかっている最中、または手が濡れている状態での指定の背面カバーの開閉は絶対にしないでください。

<シャワー>

シャワーを浴びた濡れた手で持って通話できます。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。

<洗う>

やや弱めの水流(6リットル／分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは指定の背面カバーをしっかり閉じた状態で、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 石けん、洗剤などの水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

<お風呂>

お風呂で使用できます。
- 濡れた手で通話できますが、湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿仕様ではありません。
- 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本製品が常温になってから持ち込んでください。
- ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。

<プールサイド>

- プールの水に浸けたり、落下させたりしないでください。また、水中で使用しないでください。
- プールの水には消毒用塩素が含まれているため、プールの水がかかった場合には速やかに常温の水道水※で洗い流してください。洗う際にブラシなどは使用しないでください。
  ※ やや弱めの流水(6リットル／分以下)

<キッチン>

キッチンなど水を使う場所でも使用できます。
- 石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- 熱湯に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる場所に置かないでください。

■ 共通注意事項

指定の背面カバーについて

指定の背面カバーは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
指定の背面カバーを取り外し、取り付ける際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
指定の背面カバーに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。これらのときは、UQ mobileお客さまセンターまでご連絡ください。

水以外が付着した場合

万一、水以外(海水・洗剤・アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
やや弱めの水流(6リットル／分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。
汚れた場合、ブラシなどは使用せず、指定の背面カバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

水に濡れた後は

水濡れ後は水抜きをし、指定の背面カバーを外さないで、本体、指定の背面カバーとも乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
寒冷地では本製品に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。(本製品は、結露に関しては特別な対策を実施しておりません。)

ゴムパッキンについて

指定の背面カバーを開けたときのゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
指定の背面カバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1個など)がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
指定の背面カバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本製品が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、浸水の原因となります。

防水性能を維持するための部品は、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。部品の交換については、UQ mobileお客さまセンターまでご連絡ください。

充電について

本製品が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。

防水性能について

耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる場所(蛇口・シャワーなど)でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。また、規定以上の強い水流(6リットル／分以上の水流：例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流)を直接当てないでください。本製品はIPX5相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
本製品は水に浮きません。

耐熱性について

熱湯・サウナ・熱風(ドライヤーなど)は使用しないでください。本製品は耐熱設計ではありません。

衝撃について

本製品は耐衝撃性能を有しておりません。落下させたり、衝撃を与えないでください。また、送話口(マイク)、スピーカー、イヤホンマイク端子部、外部接続端子部などを綿棒やとがったものでつつかないでください。本製品が破損・変形するおそれがあり、浸水の原因となります。

■ 水に濡れたときの水抜きについて

本製品を水に濡らした場合、非耐水エリアがありますので、そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。
下記手順で水抜きを行ってください。

1 本製品表面の水分を繊維くずの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。

2 振りかたについて

①本製品をしっかり持ち、水が出なくなるまで本製品を矢印方向に振ります。
※ 振る際は周りに危険がないことを確認してください。
※ 本製品が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。

②出てきた水分を拭き取ります。
※ 送話口(マイク)、スピーカー、外部接続端子、イヤホンマイク端子は特に水が抜けにくいため、押し付けるように各部分を下側にして拭き取ってください。
③乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置します。

3 繊維くずの出ない乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当て、送話口(マイク)・スピーカー・イヤホンマイク端子部・外部接続端子部などの隙間に入った水分を拭き取ってください。

4 本製品から出た水分を十分に取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させてください。

上記手順を行った後でも、本製品に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。
また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。

■ 充電のときは

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。
- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障・やけどの原因となります。
- 本製品が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから外部接続端子にmicroUSBプラグを接続してください。
- 濡れた手で指定の充電用機器(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水まわりでは使用しないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。

Bluetooth®／無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 本製品の無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 無線LAN(Wi-Fi®)やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN(Wi-Fi®)機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。
1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、UQ mobileお客さまセンターまでお問い合わせください。

- 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線LAN(Wi-Fi®)は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®・無線LAN(Wi-Fi®)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN(Wi-Fi®)機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

- Bluetooth®機能：2.4FH1/XX1

2.4FH1/XX1

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式等を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- 無線LAN(Wi-Fi®)機能：2.4DS4/OF4

2.4DS4/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

パケット通信についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどのダウンロード、アプリによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信は、インターネット経由での接続となります。

アプリケーションについて

- アプリのインストールは安全であることをご確認の上、自己責任において実施してください。アプリによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリなどにより、お客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリによっては、microSDメモリカードをセットしないとご利用できない場合があります。
- アプリの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリやインストールされているアプリはアプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種KC-01の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR：Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.728W/kg、身体に装着した場合のSARの最大値は0.578W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
○ 一般社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html
○ UQ mobileホームページ
http://www.uqmobile.jp

※ 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14 条の2)で規定されています。

OpenSSL License

【OpenSSL License】

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
【Original SSLeay License】

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPLおよびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「端末情報」からご参照いただけます。詳細については当社のホームページをご覧ください。
本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。
本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しており、著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信などの使用を行うことはできません。

輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。
また米国政府機関が定める米国輸出規制(Export Administration Regulations、およびその他の関連法令)、その他の国の法令等の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を直接的、または間接的とを問わず輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省、その他関係機関へお問い合わせください。

知的財産権について

■ 著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

■ 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnIMEを使用しています。iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2013 All Rights Reserved.

<切り取り線>

《無償修理規定》

1. 本書にお買い上げ年月日、販売店名が記載されているかどうかお確かめください。万一記載のない場合及びお客様名、IMEI の記入がない場合、内容が書き換えられた場合は、有償修理となります。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります。)
   ①取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
   ②不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
   ③使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
   ④地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
   ⑤本書の提示がない場合。
4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
5. 本書記載の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7. 出張による修理対応はお受けできません。
8. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
9. 本書は再発行しませんので、大切に保管してください。

- Wi-Fi®、WPA®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Setup ロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です。
  Wi-Fi CERTIFIED™、Wi-Fi Protected SetupはWi-Fi Allianceの商標です。

- 「スマートソニックレシーバー」は京セラ株式会社の登録商標です。
- microSD、microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- 静止画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「PhotoSolid」を採用しております。「PhotoSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。
- 動画手ブレ補正機能には株式会社モルフォの「MovieSolid」を採用しております。「MovieSolid」は株式会社モルフォの登録商標です。
- 画像エフェクト技術には株式会社モルフォの「Morpho Effect Library」を採用しております。「Morpho Effect Library」は株式会社モルフォの商標です。
- HDR(High Dynamic Range)技術には「Morpho HDR」を採用しています。「Morpho HDR」は株式会社モルフォの商標です。
- Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Playミュージック、Playミュージック ロゴ、Playムービー&TV、Playムービー&TV ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Googleマップ、Googleマップ ロゴ、Googleマップナビ、Googleマップナビ ロゴ、Googleドライブ、Googleドライブ ロゴ、ハングアウト、ハングアウト ロゴ、Google+ローカル、Google+ローカル ロゴ、Google検索、Google検索 ロゴ、Google音声検索、Google音声検索ロゴ、Chrome、Chrome ロゴ、YouTubeおよびYouTube ロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Microsoft®、Windows®およびWindows Vista®／Windows®7／Windows®8は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。
- Microsoft®、Microsoft® Excel®、Microsoft® PowerPoint®、Windows Media®、Exchange®は、米国およびその他の国における米国MicrosoftCorporationの登録商標または商標です。
  Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

- THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NONCOMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE (HTTP://WWW.MPEGLA.COM.)

(1) ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。
(2) 本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- その他社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。なお、本文中では、TM、®マークは表記していません。

この取扱説明書で説明されている本製品にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点にご注意ください。
(a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出を行ってはなりません。
(b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
(c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の非侵害などの黙示の保証を行うものではありません。

ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License(LGPL)およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。
なお、オープンソースソフトウェアについては、P.38に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

お問い合わせ先

■ 商品に関するお問い合わせ

UQ mobileお客さまセンター　一般電話・携帯電話などから
03-6327-5005（通話料有料）
受付時間：9：00～18：00　年中無休
・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
・IP電話（050-XXXX-XXXX）からは接続できない場合があります。

■ 電話機の修理に関するお問い合わせ

端末故障受付センター　一般電話・携帯電話などから
0120-959-558（無料）
受付時間：9：00～21：00　年中無休
・受付時間を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
・IP電話（050-XXXX-XXXX）からは接続できない場合があります。

■ ホームページからのお問い合わせ

・機器に関するご相談、お問い合わせ
UQ mobile（http://www.uqmobile.jp）

やめましょう、
歩きスマホ。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。